

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	令和8年9月3日	決裁	令和	年	月	日
議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	担 当	担 当	文書取扱主任					

第 9 回 議 会 改 革 特 別 委 員 会 会 議 録

開催年月日		令和8年7月31日（金曜日）		開会9時56分		閉会10時06分		
開催場所		第二・第三委員会室						
出席委員		柴田、安樂、寄谷、藤田、堀、関藤、田村				事務局	和田事務局長	
		議長、副議長					壽崎次長	
欠席委員		なし					小島主任級主事	
説明員		なし					林主事	
議件		別紙のとおり						
議 <								

第9回 議会改革特別委員会

R8.7.31 (金)10:00～

第二・第三委員会室

開 会 9:56

委員長 おはようございます。ただいまより第9回議会改革特別委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員の動静であります。全員に出席をいただいております。議長、副議長の出席をいただいております。傍聴で福井議員、高橋議員、木下議員が出席しております。報道は、株式会社北海道新聞社、株式会社空知新聞社の取材を許可しております。

議長、何かご発言ございますか。よろしいでしょうか。

(なしの声あり)

1 議員定数及び議員報酬について

委員長 それでは、早速議題に入っていきたいと思います。議員定数及び議員報酬についてお諮りしたいと思います。

まず、議員定数の部分についてであります。さきにも申し上げましたとおり本日議員定数について決定をしていきたいと考えておりますので、それぞれ各会派から最終的なお考えについてお尋ねをしておきたいと思います。

はじめに、新政会さん。

副委員長 新政会については、度々申し上げているとおり1名減ということで、理由については前回と同じです。

委員長 それでは、市民ネットワークさん。

関 藤 当初から申し上げているとおり、現状維持ということで決定しました。

委員長 それでは、会派清新でありますけれども、私のほうから。前回も申し上げましたとおり当初は2名ということでありましたが、最終的には1名の定数削減ということで決定しております。

それでは、公明党さん。

堀 当初どおり2名削減でと考えております。

委員長 それでは、日本共産党さん。

寄 谷 現状維持ということで考えています。

委員長 ということで、ただいまお尋ねしたとおりでありますけれども、一本に絞っていくに当たりまして、各会派の人数を基に最終的に採決をさせていただいて、その数に従って定数を決定していきたいと考えておりますので、よろしくお願いしたいと思います。

それでは、まず最初に現状維持というご意見の会派の方、手を挙げていただきたいと思います。

(賛成者挙手)

委員長 了解しました。1名削減という会派の方、挙手をお願いします。私もそうです。

(賛成者挙手)

委員長 2名削減。

(賛成者挙手)

委員長 はい、分かりました。ということで、現在のところ現状維持は市民ネットワークと日本共産党で6名の賛成。それと、1名減は8名の賛成。そして、2名減

が2名の賛成ということでございます。最終的に、数の多い現状維持と1名削減で、挙手により採決をさせていただきます。

それでは、現状維持に賛成の会派の方、挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

委員長

1名削減に賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

委員長

ありがとうございます。ということで、お諮りします。現状維持に賛成の会派の議員数は6名ということで、議員定数1名削減が10名ということになりました。よって、議員定数の削減を議会運営委員会に対して1名削減ということで提案していきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委員長

ありがとうございます。それでは、議員報酬についてお諮りをしていきたいと思えます。今日は、これまで議員報酬についてそれぞれの立場でお考えをお聞きしてきましたが、再度お尋ねをしていきたいと思えます。議員報酬について新政会さんのお考え、現状どのようなこととお考えでしょうか。

副委員長

一番最初の会議ですか、その部分で言ったのですが、うちの会派としては現状維持、それからマイナスと、半分でいいという方もいまして、いろいろ協議した結果、若干1万円程度上げるといふ、これは物価上昇だとか、いろんなものを加味してそういう結論に至っています。

委員長

続いて、市民ネットワークさん。

関 藤

当会派は、現状維持ということで変わりません。

委員長

会派清新については、議員報酬の引上げを求めていくと。幅については、この委員会の中でご議論をすることと、周辺の自治体の議会の動向も加味しながら議員報酬を引き上げていくということで決定しております。他の市町村も現在議員報酬の取扱いについて協議をしている段階でありますので、その流れも見ながら決定していくということで考えております。

続きまして、公明党さん。

堀

3万円ぐらいは上げてあげなければならないというふうに思っています。しかも、そのほかに調査活動費を復活させていただいて、議員活動がスムーズにいくように図っていただきたいと思えます。

委員長

日本共産党さん。

寄 谷

私は、現状維持でいくべきだというふうに思っています。砂川の市議会でも報酬の問題を話し合われたそうなのですが、滝川を超えていないという状況にある中で滝川が今期上げるわけにはいかないのではないかなというように思いも私は持っています。

委員長

近隣の議会の状況で今砂川市のお話もありましたけれども、他に情報をお持ちの方はいらっしゃいますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、次の議会改革特別委員会で周辺の自治体の状況をまた書面にまとめてご報告をさせていただきたいと思えます。ただ、先日中空知ふるさと市町村圏の会議の中で歌志内市議会のほうから大幅引上げというふうなお話が出ておりました。歌志内市議会が滝川市議会の報酬を上回って改定していくという方針を固められたということでお伺いはしております。そのことは、この場で申し上げておきたいと思えます。

それでは、次回の特別委員会について、先ほど公明党からお話のあった政治的な活動に要する経費について、それぞれ皆さんからお尋ねしたいということで以前お話をさせていただきました。ぽつぽつ上がってきておりますので、次回の委員会でそのご報告もさせていただいた上で議論に入ってまいりたいと考えておりますが、そのような取り運びでよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委員長 ありがとうございます。それでは、次回に議員報酬については議論をさせていただきます。

2 その他について

委員長 続きまして、その他についてであります。お持ちの方はいらっしゃいますか。

(なしの声あり)

委員長 なしと確認をさせていただきます。

3 次回委員会の日程について

委員長 次回の委員会の日程ですが……

(何事か言う声あり)

委員長 いずれにしても、今直近ではちょっと日程を報告するのは難しいのですが、8月25日に3定前の各常任委員会がございます。その前にお盆で日程が取れなければ、8月25日の常任委員会の際に特別委員会を開催するということで検討していきたいと思います。後ほど皆様のほうには報告したいと思います。それでは、以上をもちまして第9回議会改革特別委員会を終了いたします。ご苦労さまでした。

閉 会 10:06

第9回 議会改革特別委員会

日 時 令和8年7月31日（金）
午前10時00分～
場 所 第二・第三委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶（委員動静）

1 議員定数及び議員報酬について

2 その他について

3 次回委員会の日程について

○ 閉 会